

3テスラ 3D fluid attenuated inversion recovery による頭蓋内椎骨動脈

近傍高信号結節の検討

3T テスラ MRI を使った 3D FLAIR 画像は空間分解能と濃度分解能に優れ、脳脊髄液をアーチファクトなく完全に無信号にするため硬膜内の脳脊髄液に囲まれた小病変の検出に優れた技術です。このような革新的な技術の普及で、従来の方法では未知であった椎骨動脈周囲の新規病変が偶発的に見つかるようになりました。この病変がどのような性質で、どの程度の頻度で発見されるのかを明らかにすることは、今後の不要な追加検査と不要な治療介入を避けることにつながると期待されます。

平成 27 年 3 月から平成 28 年 12 月までに 3 テスラ 頭部 MRI を受けられた患者様へ

当院は患者様の診断および治療を最優先で行うこととしておりますが、同時に医学の発展を目的とした研究機関でもあります。

当科では様々な MRI 所見について検討しております。日々の臨床の中で、新たな診断に寄与できるように努めております。

研究の内容および方法について

この研究では平成 27 年 3 月から平成 28 年 12 月までに三重大学病院で 3 テスラ 頭部 MRI を受けられた患者様の 3D FLAIR 所見を詳細に検討します。画像所見については年齢、性別、症状などの臨床データを付与して匿名化、番号化したうえで検討していきます。この研究では、三重大学大学院医学系研究科放射線医学教室の奨学寄附金を使用します。

結果については基本的には個人を特定するようなことは行いません。また、患者様に金銭的なものを含め負担は一切ありません。

この研究内容および方法については当学倫理委員会で承認が得られたものです。

ご自身の頭部 MRI 所見についてこの研究に関して使用を希望されない場合には、お手数ですが下記の連絡先までご連絡をいただくようお願いいたします。また、画像時所見の使用にあたって患者様ご自身、ご家族の方に診療上の不利益が生じないように以下のことを厳守します。

○医学研究以外には使用しない

○患者様およびご家族の氏名は公表しない

○個人情報厳守

○研究結果は学会、研究会、学術論文以外では発表しない

○いつでも同意は撤回可能であり、それによって患者様に不利益を及ぼすことはない。

もし、同意を撤回される場合には下記の連絡先まで平成30年3月31日までにご連絡ください。

連絡先

三重大学医学部附属病院 放射線診断科 海野 真記、前田 正幸

住所 〒514-8507 三重県津市江戸橋2丁目174

電話 059-231-5029

FAX 059-232-8066